

2015年7月23日 第85号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター

文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)

http://www.kyodo-center.jp mail: move@zenroren.gr.jp

全国各地から戦争法案STOP！

京都 「とめよう戦争法 声をあげよう 7.18大集会」



7月18日、「戦争反対 平和が大好き とめよう戦争法 声をあげよう 7.18大集会」（主催：戦争立法NO！京都アクション）が開催され4000人が参加しました。集会のよびかけ人には、憲法9条の会代表世話人と世話人、憲法96条の会の世話人、そして「主権者として一人ひとりがよびかけ人になりましょう」ということで個人も含めて600人以上が名前を連ねています。壇上からは、京都弁護士会会長と歴代会長10人、保険医協会から医師151人、SEALDs KANSAI（シールズ関西）などが発言。また「自由と平和のための京大有志の会」の代表が特別に登壇し、有志の会が14日に発表した声明書を読み上げました。集会には、よびかけ人で憲法9条の会代

表世話人の瀬戸内寂聴さん、益川敏英さん、安斎育郎さんからメッセージが寄せられました。次の京都アクションとして、8月4日（火）（18:30～）京都市役所前で演説会とパレードなどを企画しています。

瀬戸内寂聴さんからのメッセージ

安倍を許すな

本日、体調が悪く、ここに出席できないのが残念です。

先日、6月18日には病床から1年ぶりで上京し、衆議院第二議員会館前で開かれた安全保障関連法案に反対する抗議活動に出かけました。毎日知らされる安倍首相の言動に許せない憤りを感じ、居ても立ってもいられない感情を抑えきれなくなったからです。

たまたまりハビリをしている時、私は「上京しても行かれるか？安倍さんをとっちめに行きたいんだけど。」と若い美人のリハビリ師に問いかけました。「行けることは保障します。ただし、帰りの保障は私には出来ません。」と彼女は即答しました。

私は東京で言いたいことを伝えたら、そこで死んでもいいと思い、1年ぶりに上京しました。1年前には1ヶ月に何度も上京していたのに、新幹線の長い時間にびっくりしました。

私はこの度は、どこの部属にも属さず、黙って一人で行動しました。もしものことがあれば、彼等に迷惑をかけると思ったからです。もし、何がおこっても、自己責任だと覚悟を決めていました。車椅子で運ばれ、多くの団体がそれぞれ旗や、反対ビラを掲げている所の隅っこに辿り着き、車椅子から立ち上がって、マイクを握り、大声で訴えました。何を言ったか覚えていませんが、「戦争にいい戦争などない。すべて人殺しだ。釈迦は殺すなかれ殺させるなかれ、と言っている。安倍さんの戦争法案を廃棄させなければならない。私はどうせ死ぬなら、ここに来て、このままでは日本はだめになると、皆さんに申し上げてから死にたかった。」というようなことを言ったと思います。集まった人たちの中から、拍手や同感の声が湧きおこりました。マスコミの人たちが50人くらい集まってくれていたのも、部屋を借り、記者会見もしました。その夜からテレビのニュースに報じられ、新聞は読売以外のすべてが大きく報道してくれました。それ以後、若い人のデモ隊が増えたと聞き喜んでます。

死ななかったけれど、今でも腰が痛くて半病人で今日皆様に会えないのが悔しいです。

9条は変えてはなりません！

戦争法案は通させてはなりません！

安倍首相を許してはなりません！

「自由と平和のための京大有志の会」 声明書

(14日、京大吉田キャンパスでのシンポジウムで読み上げられた声明書です)

戦争は、防衛を名目に始まる。
戦争は、兵器産業に富をもたらす。
戦争は、すぐに制御が効かなくなる。
戦争は、始めるよりも終わるほうが難しい。
戦争は、兵士だけでなく、老人や子どもにも災いをもたらす。
戦争は、人々の四肢だけでなく、心の中にも深い傷を負わせる。
精神は、操作の対象物ではない。
生命は、誰かの持ち駒ではない。
海は、基地に押しつぶされてはならない。
空は、戦闘機の爆音に消されてはならない。
血を流すことを貢献と考える普通の国よりは、
知を生み出すことを誇る特殊な国に生きたい。
学問は、戦争の武器ではない。
学問は、商売の道具ではない。
学問は、権力の下僕ではない。
生きる場所と考える自由を守り、創るために、
私たちはまず、思い上がった権力にくさびを打ちこまなくてはならない。



7/19 付朝日新聞でも紹介されました。

兵庫 「東灘憲法共同センター」 結成

7月18日、東神戸病院医薬研究所会議室で「東灘憲法共同センター」の結成総会がもたれました。昨日に続いてJRが動かないという状況の中で30名近い方が集まりました。兵庫県共同センター・津川代表から情勢報告をうけた後、結成に至る過程、申し合わせ事項、参加団体（現在11）、役員体制などが提起され確認されました。総会アピールも拍手で確認されたあと、早速JR住吉駅前で宣伝行動を行いました。また毎週火曜16時～JR住吉駅前宣伝、8月4日は宣伝後にパレード（JR住吉→阪神御影）、なども決まりました。（7/23付憲法改悪ストップ兵庫県共同センター週刊ニュースより）

東京 八王子共同センター

東京新聞に大きく掲載

八王子共同センターのとりくみが、7月23日付東京新聞（地域の情報欄）に大きく掲載されました。

安保法案廃案訴え
26日八王子でデモ
参加者募る

衆院で可決された安全保障関連法案の廃案を訴えるため、八王子市内の労働組合や弁護士、女性などの団体、市民らでつくる「戦争法を守り・生かす共同センター八王子」は二十六日、市街地で集会とデモを行う。

「戦争する国STOP! 7・26八王子集会」として企画。共同センター八王子の会員のほか、市民や大学の護憲団体などに幅広く参加を求め、千人規模の集



会を目指している。
呼び掛け人の一人、政治学者の浅井基文さん（セ）は「法案に反対する運動が強まれば、安倍政権の焦りも強くなる。これからが大事だ。集会を成功させて運動の刺激とし、エネルギーを高めた」と話す。
集会は午後一時半、JR八王子駅南口近くの子安公園（子安町四）で。同時半からデモ。国道16号や甲州街道、同駅北口を通り、京王八王子駅近くの船森公園までを約一時間かけて歩く予定。（村松権主）

和歌山

有田共同センター学習会

和歌山市で2500人の大集会が行われた12日、湯浅町でも学習会が行われました。主催は「憲法9条を守る有田共同センター」。講師の中田進氏（関西勤労者教育協会）は憲法の歴史から今回の法案の違憲性を訴え、「次はこうなる」と自民党の改憲草案の問題にもふれました。学習会の後のパレードには100人以上が参加しました。

（わかやま STOP! 戦争立法ニュースより）



総がかり行動 毎週火曜日いっせい宣伝

憲法共同センターは都内 8 ヲ所、184 人が参加

21 日、戦争させない・9 条壊すな！総がかり行動実行委員会（憲法共同センター、戦争させない 1000 人委員会、解釈で憲法 9 条を壊すな！実行委員会）は、全国一斉街宣（毎週火曜日）を行いました。

憲法共同センターは都内 8 ヲ所で宣伝。新宿駅東口は全商連など 7 団体から 22 人が参加。ビラを配布しながら、廃案を求める署名を呼びかけ 19 人が応じてくれました。池袋駅前では東京地評など 29 人が参加し、1 時間で約 1000 枚のビラを配りました。西新橋 1 丁目交差点では国公労連から 25 人が参加しました。市民からカンパも寄せられ、元気の出る宣伝になりました。上野駅マルイ前は全労連加盟単産などから 24 人が参加しました。シール投票も行い、①戦争法案に「反対」26 人、「賛成」1 人、「わからない」1 人。②安倍政権に「不支持」27 人、「賛成」1 人でした。署名は 25 人が応じてくれました。四谷駅前は全教から 20 人が参加し 11 人の署名を集めました。茗荷谷駅前は、新婦人、憲法会議、農民連など 21 人が参加。チラシ 180 枚を配布し署名には 47 人が応じてくれました。巣鴨駅前では自治労連から 32 人が参加、58 人の署名を集めました。御茶ノ水駅前では全日本民医連から 11 人が参加、11 人の署名を集め「反応がとてもよかった」と感想が寄せられました。

学生が「(安倍は) ウソばかり！」と署名（茗荷谷駅前の報告より）

画板をもって立ち始めると、ぞくぞくと人が寄って来た。男子高校生、女子中学生、女子大生が「(安倍は) ウソばかり！」と言いいながら署名。1 人で 16 人分の署名を集めた人もいました。また、若い女性がチラシを見ながら、「『ママの渋谷ジャック』、行ってみたかったけど、予定があって行けない」と言いつつ、「3 回も国会に行ったわ。これから、どうしたらいいか教えてほしい」と。多くの人がチラシを受けると「うんうん」と頷き、署名に応じてくれました。怒鳴りながら、「賛成」「賛成だよ」と捨てゼリフのように行く男性も数人いて、焦っているのかなと感じました。



国会周辺の行動日程

※主催団体名のないものは総がかり行動実行委員会主催です。

23 日 (木)

◆戦争法案廃案！強行採決反対！第10回国会前木曜連続行動 衆院第2議員会館前 18 時半～19 時半

*全労連など憲法共同センターは参院議員会館側

24 日 (金)

★安倍政権 NO！0724 大行動 主催：安倍政権 NO！☆実行委員会

18：30～19：30 日比谷野音集会

19：00～21：00 官邸包囲・官邸抗議

26 日 (日)

◆戦争法案廃案！国会包囲行動 14 時～15 時半 国会周辺

28 日 (火)

◆戦争法案廃案！強行採決反対！7・28 大集会・国会請願デモ

*集会＝18 時半～ 日比谷野音

*集会と並行して国会請願デモ＝18 時 45 分出発

30 日 (木)

◆戦争法案廃案！強行採決反対！第10回国会前木曜連続行動 衆院第2議員会館前 18 時半～19 時半

*全労連など憲法共同センターは参院議員会館側